

[平成20年度設置]

秀明大学 学校教師学部
設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 秀 明 学 園
平成20年 4月 1日 現在

目 次

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	4
3. 施設・設備の整備状況、経費	9
4. 既設大学等の状況	10
5. 教員組織の状況	11
6. 留意事項に対する履行状況等	17
7. その他全般的事項	18

<添付書類>

別紙①設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙②学校教師学部自己点検評価報告書（開設時）

別紙③建築等設置計画変更書

大学等設置に係る設置計画履行状況報告書

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 秀明学園

(2) 大学名

秀明大学

(3) 大学の位置

千葉県八千代市大学町一丁目1番1号

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
理事長	(カワシマ コウキ) 川島幸希 (平成4年4月就任)	変更なし	
学長	(ヨシカワ コウジ) 吉川幸次 (平成13年9月就任)	変更なし	
学部長	(カベ ヨシノブ) 嘉部好修 (平成20年4月就任)	変更なし	
学科長等	なし	変更なし	

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	認可時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
学校教師学部 中等教育教員養成課程 学士(教育学)	4 年	250 人	0 年次 人	1000 人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度				平均入学定員 超過率	備 考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
A 入学定員	250 人	() 人	() 人	() 人	0.26倍	
志願者数	190	()	()	()		
受験者数	186	()	()	()		
合格者数	110	()	()	()		
B 入学者数	67	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	0.26	()	()	()		

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度				備 考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
1年次	67[0]	[]	[]	[]	
2年次		[]	[]	[]	
3年次			[]	[]	
4年次				[]	
計	67[0]	[]	[]	[]	

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 67 [0]	[0%]
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 67人	0 %
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 []	計 []	[%]
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	%
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[%]
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	%
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%]
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	%
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			

2 授業科目の概要

<学校教師学部 中等教育教員養成課程>

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
英語 A I	1	2									履修希望者が いなかったため㊟
英語 A II	3・4		2								
英語 B I	1	2			1		1				
英語 B II	3・4		2		1						
英語 C I	2	2									
英語 C II	3・4		2								
英語 D I	2	2					1				
英語 D II	3・4		2				1				
未開講											
英語演習 I	1-2-3		4								
未開講											
英語演習 II	1-2-3		4				1				
未開講											
英語演習 III	1-2-3		4								
未開講											
英語演習 IV	1-2-3		4								
未開講											
英語演習 V	1-2-3		4								
未開講											
英語演習 VI	1-2-3		4								
一般科目 コンピュータ・リテラシー I	1	2									
コンピュータ・リテラシー II	1	2									
インターネット・リテラシー	2	2									
マルチメディア・テクノロジー I	1-2-3		2								
マルチメディア・テクノロジー II	1-2-3		2								
オペレーティング・システム	1-2-3		2								
コンピュータ・プレゼンテーション	1-2-3		2								
ウェブデザイン	1-2-3		2								
データベース I	1-2-3		2								
データベース II	1-2-3		2								
コンピュータ・ネットワーク I	1-2-3		2								
コンピュータ・ネットワーク II	1-2-3		2								
情報数学	1-2-3		2		1						
情報英語	1-2-3		4								
武道	1	1									
スポーツ演習 I	1	1									
スポーツ演習 II	2		1								
健康スポーツ科学	2		2								
歴史学概論	1-2-3		2		1						
法学概論	1-2-3		2			1					
政治学概論	1-2-3		2		1						
社会学概論	1-2-3		2								
経済学概論	1-2-3		2								

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	哲学概論	1・2・3		2		1					
	倫理学概論	1・2・3		2		1					
	心理学概論	1・2・3		2							
	宗教と人間	1・2・3		2							
	日本国憲法	1	2				1				
	日本文化論(茶道)	2	2								
	国際関係論	1・2・3		2							
	時事問題研究	1・2・3		2							
	比較文化論	1・2・3		2							
	文化人類学	1・2・3		2							
	国語表現法	1・2・3		2			1				
	名著講読	1・2・3		2		1					
	音楽文化論	1・2・3		2							
	美術文化論	1・2・3		2							
	環境と人間	1・2・3		2		1					
	生命の科学	1・2・3		2		1					
	エネルギーと環境	1・2・3		2							
	宇宙地球科学	1・2・3		2			1				
	食生活と健康	1・2・3		2							
	くらしの化学	1・2・3		2				1			
	数学	1・2・3		2							
専門科目	教職概論	1	2			1					
	教育基礎論	1	2					1			
	日本教育史	2・3・4		2							
	教育行政学	1	2			1					
	教育心理学	1	2					1			
	発達心理学	2・3・4		2				1			
	教育課程論	2	2								
	教育の方法と技術	3	2								
	道徳教育の研究	2	2								
	特別活動の理論と方法	3	2			1					
	生徒指導・進路指導の理論と方法	2	2					1			
	教育相談・カウンセリングの理論と方法	3	2					1			
	教職総合演習	2	2			1					
	教育実習事前事後指導	3・4	1			1					
	教育実習	4	4			1					
	福祉教育論	2	2								
	青年心理と非行の心理	2・3・4		2							
	発達障害児の心と行動	2・3・4		2							
	環境教育論	2・3・4		2				1			
	教育実践演習Ⅰ	1	1			1					
	教育実践演習Ⅱ	2	1			1					
	教育実践演習Ⅲ	3	2			1					
	海外教育研究	2・3・4		2				1			
	性教育概論	2・3・4		2		1					
教育時事問題研究	2・3・4		2		1						
生徒指導事例研究	2・3・4		2		1						

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学級経営の理論と方法	2・3・4		2		1					
教育コミュニケーション論	2・3・4		2		1					
卒業論文	4		4		6	4				
国語学概論	1	4								
国語学演習	2・3・4		2							
現代日本語学概論	2・3・4		2			1				
現代日本語学演習	2・3・4		2			1				
文章表現法	2・3・4		2			1				
音声表現法	2・3・4		2							
国文学概論	3	4					1			
国文学演習	2・3・4		2				1			
国文学講読	2・3・4		2				1			
漢文学概論	2	4			1					
漢文学講読	2・3・4		2		1					
書写	1	2								
国語科教育法	2	4			1					
国語科教材研究	3	2			1					
国語科授業研究	3	2			1					
日本史概説	1	4			1					
外国史概説	2	4					1			
日本史演習	2・3・4		2		1					
外国史演習	2・3・4		2				1			
人文地理学概説	1	2								
自然地理学概説	2	2					1			
地誌学概説	2	2					1			
人文地理学演習	2・3・4		2							
自然地理学演習	2・3・4		2				1			
地誌学演習	2・3・4		2				1			
法学演習	2・3・4		2			1				
政治学演習	2・3・4		2			1				
経済学演習	2・3・4		2							
倫理学演習	2・3・4		2		1					
社会科・地歴科教育法	3	4			1					
社会科・公民科教育法	3	4								
代数学概論	1	4					1			
代数学演習	2・3・4		2				1			
幾何学概論	2	4					1			
幾何学演習	2・3・4		2				1			
位相幾何学概論	2・3・4		2				1			
位相幾何学演習	2・3・4		2				1			
解析学概論	3	4			1					
解析学演習	2・3・4		2		1					
微分積分学	2・3・4		2							
確率論	1	2			1					
統計学	3	2			1					
コンピュータ概論	2	4								

専
門
科
目

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
構造化プログラミング	2・3・4		2				1			
数値計算プログラム	2・3・4		2				1			
数学科教育法	2	4			1					
数学科教材研究	3	2			1					
数学科授業研究	3	2			1					
物理学概説	1	2				1				
物理学演習	2・3・4		2			1				
力学	2・3・4		2			1				
電磁気学	2・3・4		2			1				
物理学実験	2	2				1				
化学概説	1	2					1			
化学演習	2・3・4		2				1			
無機化学	2・3・4		2				1			
有機化学	2・3・4		2				1			
化学実験	2	2					1			
生物学概説	1	2			1					
生物学演習	2・3・4		2		1					
分子と細胞の生物学	2・3・4		2		1					
環境生物学	2・3・4		2		1					
生物学実験	3	2					1			
地学概説	1	2								
地学演習	2・3・4		2							
惑星物理学	2・3・4		2			1				
地質鉱物学	2・3・4		2							
地学実験	3	2								
理科教育法	2	4					1			
理科教材研究	3	2					1			
理科授業研究	3	2					1			
英語学概論	2	4					1			
英語意味論	2・3・4		2							
英語音声学	2・3・4		2							
英語史	2・3・4		2				1			
英文法概論	2・3・4		2		1					
英米文学概論	3	4					1			
英米文学史	2・3・4		2				1			
原書講読	2・3・4		2		1					
英語スピーチコミュニケーション論	4	4								
インターネット英語	2・3・4		2							
英語ディベート	2・3・4		2							
時事英語	2・3・4		2				1			
異文化理解概論	1	2								
異文化コミュニケーション論	2・3・4		2							
比較地域圏研究(フランス)	2・3・4		4							
比較地域圏研究(ドイツ)	2・3・4		4							
英語科教育法	2	4								
英語科教材研究	3	2			1					
英語科授業研究	3	2			1					

専門科目

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
69	108	0	177	69	102	0	171	
				[]	[Δ6]	[]	[Δ6]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	英語演習Ⅰ	4	1・2・3	選択	履修希望者がいなかったため
2	英語演習Ⅱ	4	1・2・3	選択	履修希望者がいなかったため
3	英語演習Ⅲ	4	1・2・3	選択	履修希望者がいなかったため
4	英語演習Ⅳ	4	1・2・3	選択	履修希望者がいなかったため
5	英語演習Ⅴ	4	1・2・3	選択	履修希望者がいなかったため
6	英語演習Ⅵ	4	1・2・3	選択	履修希望者がいなかったため

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	なし				
2					
3					

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

○大学の所見 選択科目については、2年次、3年次に英語の学習について積極的に努めるよう指導する。
○学生への周知方法 掲示および担任を通じて、直接履修希望者がいなかったため開講しない旨を伝えるとともに、2年次、3年次に英語の学習について積極的に努めるよう指導する。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目」の計の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 0.97$$

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	敷地面積150,372.34㎡ から寄宿舍1,097.53 ㎡、駐車場1,260㎡を 除く校地面積			
	校 舎 敷 地	76,684.55 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	76,684.55 ㎡				
	運 動 場 用 地	69,522.04 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	69,522.04 ㎡				
	小 計	146,206.59 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	146,206.59 ㎡				
	そ の 他	1,808.22 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	1,808.22 ㎡				
	合 計	148,014.81 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	148,014.81 ㎡				
(2) 校 舎	専 用	15,904.54 ㎡ 15,914.94 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	15,904.54 ㎡ 15,914.94 ㎡	平成20年4月 新築校舎の塔屋をハッ チに変更したため⑳			
	(15,904.54 ㎡) (15,914.94 ㎡)	(0.00 ㎡)	(0.00 ㎡)	(15,904.54 ㎡) (15,914.94 ㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	33 室	37 室	4 室	9 室 (補助職員 1 人)	1 室 (補助職員 1 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		設置学部全体			
	学校教師学部 中等教育教員養成課程			29 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	大学全体での共用分 図書57,190冊 (11,496) 冊 学術雑誌4種 (2種) 視聴覚資料750点	
	学校教師学部 中等教育教員養成課程	4,500 [500] (4,500 [500])	45 [15] (45 [15])	1 [1] (1 [1])	50 (50)	7,976 (7,976)	137 (137)		
	計	4,500 [500] (4,500 [500])	45 [15] (45 [15])	1 [1] (1 [1])	50 (50)	7,976 (7,976)	137 (137)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		大学全体				
	1,589.88 ㎡	192 席	130,000 冊						
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体			
	1,579.65 ㎡	運 動 場 、 テ ニ ス コ ー ト 、 バ ス ケ ッ ト コ ー ト							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費にはデータペー スの整備費を含む。
		教員1人当たり研究費等	130 千円	130 千円	図書購入費	29,873 円	3,450 千円	3,450 千円	
	共同研究費等	2,000 千円	2,000 千円	設備購入費	370,472 千円	5,000 千円	5,000 千円		
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,268 千円	968 千円	968 千円	968 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		該当なし							

4 既設大学等の状況

大学の名称	秀明大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 定員	収 容 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
総合経営学部	年	人	年次 人	人		倍			
企業経営学科	4	120	0	480	学 士 (経営学)	1.18	平成13年度	千葉県八千代市大学町 一丁目1番1号	
生活経営学科	4	—	—	—	学 士 (経営学)	—	平成13年度	千葉県八千代市大学町 一丁目1番1号	平成18年度より募集停止
医療経営学科	4	—	—	—	学 士 (経営学)	—	平成13年度	千葉県八千代市大学町 一丁目1番1号	平成20年度より募集停止
英語情報マネジメント学部									
英語情報マネジメント学科	4	110	0	440	学 士 (経営学)	1.13	平成18年度	千葉県八千代市大学町 一丁目1番1号	

5 教員組織の状況

<学校教師学部 中等教育教員養成課程>

(1) 担当教員表

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	教授 (学部長)	嘉部 好修	平成20年4月	特別活動の理論と方法 教職総合演習 数学科教育法 数学科教材研究 数学科授業研究 卒業論文	専	教授 (学部長)	嘉部 好修	平成20年4月	特別活動の理論と方法 教職総合演習 数学科教育法 数学科教材研究 数学科授業研究 卒業論文	
専	教授	甲田 充彦	平成20年4月	教職概論 教育コミュニケーション論 卒業論文	専	教授	甲田 充彦	平成20年4月	教職概論 教育コミュニケーション論 卒業論文	
専	教授	関口 昌昭	平成22年4月	英語科教材研究 英語科授業研究 卒業論文	専	教授	関口 昌昭	平成22年4月	英語科教材研究 英語科授業研究 卒業論文	
専	教授	寺田 信彦	平成20年4月	教育行政学 卒業論文	専	教授	寺田 信彦	平成20年4月	教育行政学 卒業論文	
専	教授	西部 邁	平成20年4月	政治学概論	専	教授	西部 邁	平成20年4月	政治学概論	
専	教授	松井 茂	平成20年4月	歴史学概論 日本史概説 日本史演習 社会科・地歴科教育法 卒業論文	専	教授	松井 茂	平成20年4月	歴史学概論 日本史概説 日本史演習 社会科・地歴科教育法 卒業論文	
専	教授	小泉 功	平成20年4月	教育実習事前事後指導 教育実習 性教育概論 生徒指導事例研究 卒業論文	専	教授	小泉 功	平成20年4月	教育実習事前事後指導 教育実習 性教育概論 生徒指導事例研究 卒業論文	
専	教授	諏訪 通法	平成20年4月	環境と人間 生命の科学 生物学概説 生物学演習 分子と細胞の生物学 環境生物学 卒業論文	専	教授	諏訪 通法	平成20年4月	環境と人間 生命の科学 生物学概説 生物学演習 分子と細胞の生物学 環境生物学 卒業論文	
専	教授	角田 史幸	平成20年4月	哲学概論 倫理学概論 倫理学演習 卒業論文	専	教授	角田 史幸	平成20年4月	哲学概論 倫理学概論 倫理学演習 卒業論文	
専	教授	中村 克彦	平成20年4月	教育実践演習Ⅰ 教育実践演習Ⅱ 教育実践演習Ⅲ 教育時事問題研究 学級経営の理論と方法 卒業論文	専	教授	中村 克彦	平成20年4月	教育実践演習Ⅰ 教育実践演習Ⅱ 教育実践演習Ⅲ 教育時事問題研究 学級経営の理論と方法 卒業論文	
専	教授	前 博之	平成20年4月	名著講読 国語科教育法 国語科教材研究 国語科授業研究 卒業論文	専	教授	前 博之	平成20年4月	名著講読 国語科教育法 国語科教材研究 国語科授業研究 卒業論文	
専	教授	吉田 聡	平成20年4月	英語ⅡⅠ 英語ⅡⅡ 英文法概論 原書講読	専	教授	吉田 聡	平成20年4月	英語ⅡⅠ 英語ⅡⅡ 英文法概論 原書講読	
専	教授	吉田 英信	平成20年4月	情報数学 解析学概論 解析学演習 確率論 統計学 卒業論文	専	教授	吉田 英信	平成20年4月	情報数学 解析学概論 解析学演習 確率論 統計学 卒業論文	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	准教授	榎森 啓元	平成20年4月	宇宙地球科学 物理学概説 物理学演習 力学 電磁気学 物理学実験 惑星物理学 卒業論文	専	准教授	榎森 啓元	平成20年4月	宇宙地球科学 物理学概説 物理学演習 力学 電磁気学 物理学実験 惑星物理学 卒業論文	
専	准教授	大野 早苗	平成20年4月	国語表現法 現代日本語概論 現代日本語演習 文章表現法 卒業論文	専	准教授	大野 早苗	平成20年4月	国語表現法 現代日本語概論 現代日本語演習 文章表現法 卒業論文	
専	准教授	田辺 江美子	平成20年4月	法学概論 日本国憲法 法学演習 卒業論文	専	准教授	田辺 江美子	平成20年4月	法学概論 日本国憲法 法学演習 卒業論文	
専	准教授	安岡 直	平成20年4月	政治学演習 卒業論文	専	准教授	安岡 直	平成20年4月	政治学演習 卒業論文	
専	講師	梅谷 泰子	平成20年4月	英語B I 英語演習II 英米文学概論 英米文学史	専	講師	梅谷 泰子	平成20年4月	英語B I 英語演習II 英米文学概論 英米文学史	
専	講師	岡 敬一郎	平成20年4月	教育基礎論	専	講師	岡 敬一郎	平成20年4月	教育基礎論	
専	講師	片岡（小倉）久美	平成21年4月	自然地理学概説 地誌学概説 自然地理学演習 地誌学演習	専	講師	片岡（小倉）久美	平成21年4月	自然地理学概説 地誌学概説 自然地理学演習 地誌学演習	
専	講師	後藤 丈志	平成21年4月	代数学演習 幾何学演習 構造化プログラミング 数値計算プログラム	専	講師	後藤 丈志	平成21年4月	代数学演習 幾何学演習 構造化プログラミング 数値計算プログラム	
専	講師	莊 巖	平成20年4月	海外教育研究	専	講師	莊 巖	平成20年4月	海外教育研究	
専	講師	鈴木 哲也	平成21年4月	環境教育論 生物学実験 理科教育法 理科教材研究 理科授業研究	専	講師	鈴木 哲也	平成21年4月	環境教育論 生物学実験 理科教育法 理科教材研究 理科授業研究	
専	講師	田中 元	平成20年4月	くらしの化学 化学概説 化学演習 無機化学 有機化学 化学実験	専	講師	田中 元	平成20年4月	くらしの化学 化学概説 化学演習 無機化学 有機化学 化学実験	
専	講師	西村 治	平成20年4月	代数学概論 幾何学概論 位相幾何学概論 位相幾何学演習	専	講師	西村 治	平成20年4月	代数学概論 幾何学概論 位相幾何学概論 位相幾何学演習	
専	講師	花屋 哲郎	平成20年4月	教育心理学 発達心理学 生徒指導・進路指導の理論と方法 教育相談・カウンセリングの理論と方法	専	講師	花屋 哲郎	平成20年4月	教育心理学 発達心理学 生徒指導・進路指導の理論と方法 教育相談・カウンセリングの理論と方法	
専	講師	藤井 真生	平成21年4月	外国史概説 外国史演習	専	講師	藤井 真生	平成21年4月	外国史概説 外国史演習	
専	講師	横溝 博	平成20年4月	国文学概論 国文学演習 国文学講読	専	講師	横溝 博	平成20年4月	国文学概論 国文学演習 国文学講読	
専	講師	吉田 和史	平成20年4月	英語D I 英語D II 英語学概論 英語史 時事英語	専	講師	吉田 和史	平成20年4月	英語D I 英語D II 英語学概論 英語史 時事英語	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	池原 厚志	平成20年4月	エネルギーと環境 教育課程論 地学演習	兼任	教授	池原 厚志	平成20年4月	エネルギーと環境 教育課程論 地学演習	
兼任	教授	吉川 幸次	平成20年4月	微分積分学 数学	兼任	教授	吉川 幸次	平成20年4月	微分積分学 数学	
兼任	教授	大城 嘉規	平成21年4月	道徳教育の研究	兼任	教授	大城 嘉規	平成21年4月	道徳教育の研究	
兼任	教授	大庭 由子	平成20年4月	英語演習VI 文化人類学 異文化理解概論	兼任	教授	大庭 由子	平成20年4月	英語演習VI 文化人類学 異文化理解概論	
兼任	教授	川島 淳夫	平成20年4月	スポーツ演習Ⅰ スポーツ演習Ⅱ 健康スポーツ科学	兼任	教授	川島 淳夫	平成20年4月	スポーツ演習Ⅰ スポーツ演習Ⅱ 健康スポーツ科学	
兼任	教授	島田 範正	平成20年4月	時事問題研究	兼任	教授	島田 範正	平成20年4月	時事問題研究	
兼任	教授	鈴木 克明	平成21年4月	福祉教育論	兼任	教授	鈴木 克明	平成21年4月	福祉教育論	
兼任	教授	冷川 政利	平成20年4月	音楽文化論	兼任	教授	冷川 政利	平成20年4月	音楽文化論	
兼任	教授	マークス 寿子	平成20年4月	比較文化論 異文化コミュニケーション論	兼任	教授	マークス 寿子	平成20年4月	比較文化論 異文化コミュニケーション論	
兼任	教授	宮澤 信一郎	平成20年4月	コンピュータ・ネットワークⅠ コンピュータ・ネットワークⅡ	兼任	教授	宮澤 信一郎	平成20年4月	コンピュータ・ネットワークⅠ コンピュータ・ネットワークⅡ	
兼任	准教授	川口 良	平成20年4月	国語学概論 国語学演習 音声表現法	兼任	准教授	川口 良	平成20年4月	国語学概論 国語学演習 音声表現法	
兼任	准教授	Paul Conroy	平成20年4月	英語AⅠ 英語AⅡ 英語演習Ⅳ 英語ディベート	兼任	准教授	Paul Conroy	平成20年4月	英語AⅠ 英語AⅡ 英語演習Ⅳ 英語ディベート	
兼任	准教授	宮崎 瑞之	平成20年4月	英語音声学 英語スピーチコミュニケーション論 英語科教育法	兼任	准教授	宮崎 瑞之	平成20年4月	英語音声学 英語スピーチコミュニケーション論 英語科教育法	
兼任	講師	北 和文	平成20年4月	英語BⅠ 英語BⅡ 英語演習Ⅴ 情報英語 インターネット英語	兼任	講師	北 和文	平成20年4月	英語BⅠ 英語BⅡ 英語演習Ⅴ 情報英語 インターネット英語	
兼任	講師	堀井 光俊	平成20年4月	社会学概論	兼任	講師	堀井 光俊	平成20年4月	社会学概論	
20 兼任	講師	Gaby Benthien	平成20年4月	英語CⅠ 英語CⅡ 英語演習Ⅰ 比較地域圏研究(ドイツ)	兼任	講師	Gaby Benthien	平成20年4月	英語CⅠ 英語CⅡ 英語演習Ⅰ 比較地域圏研究(ドイツ)	
兼任	講師	清水 伸彦	平成20年4月	オペレーティング・システム	兼任	講師	清水 伸彦	平成20年4月	オペレーティング・システム	
兼任	講師	田島 博之	平成20年4月	インターネット・リテラシー ウェブデザイン コンピュータ概論	兼任	講師	田島 博之	平成20年4月	インターネット・リテラシー ウェブデザイン コンピュータ概論	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	加藤 敏	平成21年4月	漢文学概論 漢文学講読	兼任	講師	加藤 敏	平成21年4月	漢文学概論 漢文学講読	
兼任	講師	森川 輝紀	平成21年4月	日本教育史	兼任	講師	森川 輝紀	平成21年4月	日本教育史	
兼任	講師	亦木 一彦	平成22年4月	社会科・公民科教育法	兼任	講師	亦木 一彦	平成22年4月	社会科・公民科教育法	
兼任	講師	Lynne Bowey	平成20年4月	英語 A I 英語 A II 比較地域圏研究(フランス)	兼任	講師	Lynne Bowey	平成20年4月	英語 A I 英語 A II 比較地域圏研究(フランス)	
兼任	講師	Nanette Park	平成21年4月	英語 C I 英語 C II	兼任	講師	Nanette Park	平成21年4月	英語 C I 英語 C II	
兼任	講師	Sheila Shimizu	平成20年4月	英語 A I 英語 A II 英語 C I 英語 C II	兼任	講師	Sheila Shimizu	平成20年4月	英語 A I 英語 A II 英語 C I 英語 C II	
兼任	講師	浅野 恵治	平成22年4月	教育の方法と技術	兼任	講師	浅野 恵治	平成22年4月	教育の方法と技術	
兼任	講師	阿部 幸	平成20年4月	地学概説 地質鉱物学 地学実験	兼任	講師	阿部 幸	平成20年4月	地学概説 地質鉱物学 地学実験	
兼任	講師	折本 綾子	平成20年4月	マルチメディア・テクノロジー I マルチメディア・テクノロジー II コンピュータ・プレゼンテーション	兼任	講師	折本 綾子	平成20年4月	マルチメディア・テクノロジー I マルチメディア・テクノロジー II	
					兼任	講師	清水 伸彦	平成20年4月	コンピュータ・プレゼンテーション	より内容を充実させるため、 兼任教員を配置②
兼任	講師	神余 崇子	平成20年4月	コンピュータ・リテラシー I コンピュータ・リテラシー II データベース I データベース II	兼任	講師	大塚 時雄	平成20年4月	コンピュータ・リテラシー I コンピュータ・リテラシー II	平成19年3月 神余崇子兼任講師退職による 担当者の変更②
					兼任	准教授	富樫 慎一	平成20年4月	データベース I データベース II	
兼任	講師	神田 真岐	平成21年4月	英語 B II 英語 D I 英語 D II	兼任	講師	神田 真岐	平成21年4月	英語 B II 英語 D I 英語 D II	
兼任	講師	北田 佳子	平成21年4月	英語 D I 英語 D II 英語意味論	兼任	講師	北田 佳子	平成21年4月	英語 D I 英語 D II 英語意味論	
兼任	講師	杵野 広美	平成21年4月	発達障害児の心と行動	兼任	講師	杵野 広美	平成21年4月	発達障害児の心と行動	
兼任	講師	杉本 進一	平成20年4月	人文地理学概説 人文地理学演習	兼任	講師	杉本 進一	平成20年4月	人文地理学概説 人文地理学演習	
兼任	講師	鈴木 和子	平成21年4月	日本文化論(茶道)	兼任	講師	鈴木 和子	平成21年4月	日本文化論(茶道)	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	爪田 一寿	平成20年4月	宗教と人間	兼任	講師	爪田 一寿	平成20年4月	宗教と人間	
兼任	講師	丁 宗鉄	平成20年4月	食生活と健康	兼任	講師	丁 宗鉄	平成20年4月	食生活と健康	
兼任	講師	中野 宏	平成20年4月	経済学概論 経済学演習	兼任	講師	中野 宏	平成20年4月	経済学概論 経済学演習	
兼任	講師	根橋 宏光	平成20年4月	武道	兼任	講師	根橋 宏光	平成20年4月	武道	
兼任	講師	野間 香与子	平成20年4月	英語演習Ⅲ	兼任	講師	野間 香与子	平成20年4月	英語演習Ⅲ	
兼任	講師	福井 淳哉	平成20年4月	書写	兼任	講師	福井 淳哉	平成20年4月	書写	
兼任	講師	福田 克実	平成20年4月	武道	兼任	講師	福田 克実	平成20年4月	武道	
兼任	講師	宮川 めぐみ	平成20年4月	国際関係論	兼任	講師	宮川 めぐみ	平成20年4月	国際関係論	
兼任	講師	武藤 正義	平成20年4月	コンピュータ・リテラシーⅠ コンピュータ・リテラシーⅡ	兼任	講師	和嶋雄一郎	平成20年4月	コンピュータ・リテラシーⅠ コンピュータ・リテラシーⅡ	平成19年3月 武藤正義兼任講師退職による 担当者の変更②
兼任	講師	森下 剛	平成20年4月	心理学概論 青年心理と非行の心理	兼任	講師	森下 剛	平成20年4月	心理学概論 青年心理と非行の心理	
兼任	講師	渡部 周子	平成20年4月	美術文化論	兼任	講師	渡部 周子	平成20年4月	美術文化論	

(2) 専任教員数

認可時の計画						変更状況						備 考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
13	4	12	0	29	0	13	4	12	0	29	0	
(12)	(4)	(8)	(0)	(24)	(0)	[]	[]	[]	[]	[]	[]	

(3) 専任教員交代の理由

番号	職位	専任教員名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	なし	なし	なし
2			
3			

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

なし

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成19年12月5日)	秀明大学総合経営学部企業 経営学科の入学定員超過の是 正に努めること。	平成20年度の総合経営学部企業 経営学科の入学人数は138人(定 員120人)であり、昨年度1.46倍 であった定員超過率は、歩留率 (入学人数/合格者)を60%と予測 した結果、1.15倍と改善された。 また、4年間の平均超過率は、昨 年度1.35倍であったが、今年度は 1.18倍となり、こちらも改善され た。⑳	来年度の入試合否判定にお いては、今年の歩留率を踏ま えて、さらにより正確に入学 人数を予測をし、引き続き、 超過率1.00倍を目指して是正 に努力する所存である。㉑
設置計画履行状況 調 査 時 (○年○月○日)			
設置計画履行状況 調 査 時 (○年○月○日)			
設置計画履行状況 調 査 時 (○年○月○日)			
設置計画履行状況 調 査 時 (○年○月○日)			

7 その他全般的事項

<学校教師学部 中等教育教員養成課程>

(1) 設置計画変更事項等

認 可 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど																																								
<p>①教員以外の職員の概要</p> <table border="0"> <tr> <td>事務職員</td> <td>専任 20</td> <td>兼任 8</td> <td>計 28</td> </tr> <tr> <td>技術職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 4</td> <td>計 5</td> </tr> <tr> <td>図書館専門職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 2</td> <td>計 3</td> </tr> <tr> <td>その他の職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 8</td> <td>計 9</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td>専任 23</td> <td>兼任 22</td> <td>計 45</td> </tr> </table>	事務職員	専任 20	兼任 8	計 28	技術職員	専任 1	兼任 4	計 5	図書館専門職員	専任 1	兼任 2	計 3	その他の職員	専任 1	兼任 8	計 9	計	専任 23	兼任 22	計 45	<table border="0"> <tr> <td>事務職員</td> <td>専任 14</td> <td>兼任 4</td> <td>計 18</td> </tr> <tr> <td>技術職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 4</td> <td>計 5</td> </tr> <tr> <td>図書館専門職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 2</td> <td>計 3</td> </tr> <tr> <td>その他の職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 12</td> <td>計 13</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td>専任 17</td> <td>兼任 22</td> <td>計 39</td> </tr> </table> <p>経営基盤の強化を目的に事務局組織を見直し、組織を再編制した。学生の教育活動に直接関わらない学生募集担当職員を中心に人員整理、配置転換を行なった。</p> <p>学生募集は昨年から全教職員が高校訪問やオープンキャンパスを実施する体制に移行しており、支障はない。</p>	事務職員	専任 14	兼任 4	計 18	技術職員	専任 1	兼任 4	計 5	図書館専門職員	専任 1	兼任 2	計 3	その他の職員	専任 1	兼任 12	計 13	計	専任 17	兼任 22	計 39
事務職員	専任 20	兼任 8	計 28																																						
技術職員	専任 1	兼任 4	計 5																																						
図書館専門職員	専任 1	兼任 2	計 3																																						
その他の職員	専任 1	兼任 8	計 9																																						
計	専任 23	兼任 22	計 45																																						
事務職員	専任 14	兼任 4	計 18																																						
技術職員	専任 1	兼任 4	計 5																																						
図書館専門職員	専任 1	兼任 2	計 3																																						
その他の職員	専任 1	兼任 12	計 13																																						
計	専任 17	兼任 22	計 39																																						
<p>②選抜方法と選抜体制</p> <table border="0"> <tr> <td>地区別入試</td> <td>定員150人</td> </tr> <tr> <td>札幌、仙台、千葉、名古屋、大阪、広島、福岡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般入試Ⅰ期</td> <td>定員50人</td> </tr> <tr> <td>一般入試Ⅱ期</td> <td>定員25人</td> </tr> <tr> <td>一般入試Ⅲ期</td> <td>定員25人</td> </tr> </table>	地区別入試	定員150人	札幌、仙台、千葉、名古屋、大阪、広島、福岡		一般入試Ⅰ期	定員50人	一般入試Ⅱ期	定員25人	一般入試Ⅲ期	定員25人	<table border="0"> <tr> <td>地区別入試 (A0入試)</td> <td>定員150人</td> </tr> <tr> <td>仙台、千葉、広島、福岡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般入試Ⅰ期</td> <td>定員100人</td> </tr> <tr> <td>一般入試Ⅱ期</td> <td>定員100人</td> </tr> <tr> <td>奨学生選抜特別入試</td> <td>定員150人</td> </tr> </table> <p>地区別入試 (A0入試) 会場のうち、札幌、名古屋、大阪会場の応募者が0人であったため、会場を閉鎖した。</p> <p>また、地区別入試 (A0入試) での合格者が35名と少なかったため、一般入試Ⅰ期の募集定員を50人から100人に、Ⅱ期も25人から100人へと増員した。一般入試Ⅱ期までの合格者は93名であったため、一般入試Ⅲ期は奨学生選抜特別入試 (定員150人) として実施した。</p> <p>最終的な受験者数は186人、合格者110人、入学者67人であった。</p> <p>今年度の状況を踏まえて、来年度入試は次のとおり計画している。</p> <p>推薦入試 (指定校)</p> <p>A0入試</p> <p>一般入試 (センター利用)</p> <p>一般入試Ⅰ期</p> <p>一般入試Ⅱ期</p> <p>一般入試Ⅲ期</p> <p>(それぞれの募集定員は現在検討中)</p>	地区別入試 (A0入試)	定員150人	仙台、千葉、広島、福岡		一般入試Ⅰ期	定員100人	一般入試Ⅱ期	定員100人	奨学生選抜特別入試	定員150人																				
地区別入試	定員150人																																								
札幌、仙台、千葉、名古屋、大阪、広島、福岡																																									
一般入試Ⅰ期	定員50人																																								
一般入試Ⅱ期	定員25人																																								
一般入試Ⅲ期	定員25人																																								
地区別入試 (A0入試)	定員150人																																								
仙台、千葉、広島、福岡																																									
一般入試Ⅰ期	定員100人																																								
一般入試Ⅱ期	定員100人																																								
奨学生選抜特別入試	定員150人																																								

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

平成18年度より、秀明大学ファカルティ・ディベロプメント委員会を設置し、教員の教育研究活動の向上ならびに能力開発に関して検討を行い、その質的充実を図ることを目的として活動している。

規程は次のとおりである。

秀明大学ファカルティ・ディベロプメント委員会規程

第1条（目的） 秀明大学の教員の教育研究活動の向上・能力開発に関して検討を行い、その質的充実を図ることを目的として、ファカルティ・ディベロプメント委員会（「FD委員会」）を置く。

第2条（組織） 本委員会は、委員長ならびに委員及び事務職員をもって構成する。

2 前項の委員長及び委員等は、毎年度、学長がこれを任命する。

3 学長が必要と認めたときは副委員長を置くことができる。

第3条（任期） 委員の任期は1か年とする。ただし、再任を妨げない。

第4条（運営） 本委員会は、委員長が招集し、議長となる。

2 委員長が必要と認めた場合は、委員以外の教職員の出席を求め、意見を聴取することができる。

第5条（審議事項） 本委員会は、次の事項を審議する。

(1) 教育研究活動改善の方策に関する事項

(2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項

(3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項

(4) その他、FD活動に関する事項

第6条（答申） 委員長は、本委員会の審議結果を学長に答申しなければならない。

第7条（実施事項の決定） 前条の答申内容の実施については、教授会の議を経て学長が決定する。

第8条（規程の改廃） この規程の改廃は、教授会の議を経て学長が行う。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

FD委員は原則として毎年度はじめに学長より任命され、委員会は、最低毎月1回開催されている。現在、委員の構成は、FD委員長、副学長、各学部長、教務部長、学生部長、就職部長、事務局長の幹部教職員と一般教員、教務課職員からなり、原則委員全員が毎回出席している。

c 委員会の審議事項等

委員会の審議事項は次のとおりである。

(1) 教育研究活動改善の方策に関する事項

(2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項

(3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項

(4) その他、FD活動に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

(1) 教員研究発表会

(2) 授業評価アンケート

(3) シラバスの改善

(4) 年2回の教員研修会

(5) 新任教員研修

(6) 教員個人の自己点検評価（PDCA）活動

b 実施方法

(1) 教員研究発表会

平成18年度より、専任教員全員が毎年最低1回の研究発表を行っている。FD委員会が毎年度初めに年間の発表スケジュールを立て、それに従って、休業期間を除くほぼ毎週、全教員が参加して行う。

発表内容は、最新の研究成果、講義方法の工夫等に関するもので、発表後、全教員で質疑応答、意見交換を行い、教育研究活動の質の向上を目指している。平成19年度には、いくつかの発表内容を秀明出版会が公刊している月刊「秀明」に掲載した。

(2) 授業評価アンケート

平成18年度より、FD委員会が授業アンケートを実施し、その結果を検証している。FD委員長は、明らかになった問題点や学生からの要望事項を教員連絡会でフィードバックし、授業の改善を促している。

また、専任、非常勤を問わず、学生の満足度の低い授業担当者がある場合には、FD委員長が学長に報告し、学長は必要に応じて本人に速やかに改善するよう命じている。

(3) シラバスの改善

平成19年度には、FDの一環として全ての講義について、毎時間ごとの詳細シラバス（半期15回）を作成し、計画的な講義の実施と内容の充実に努めた。作成に当たっては、FD委員会のもとにシラバス検討委員会が置かれ、複数の教員が内容の点検を行った。今年度も引き続き毎時間のシラバスの内容について検討をし、改善に努めている。

(4) 年2回の教員研修会

年度初めと夏期休業中の年2回、全教員による研修会を開催している。年度初めには、学長はじめ各分掌の責任者から前年度の結果報告と反省、今年度の目標や計画が示され、それについての意見交換、討議が行われる。夏期研修会では、教育研究の成果を挙げている教員の実践報告が行われている。

(5) 新任教員研修

毎年度初めにFD委員が中心となって新任者の研修を実施している。主な内容は、次のとおりである。

- (1) 本学の建学の精神、教育方針、特色
- (2) 秀明大学ならびに各学部の目的
- (3) 講義ならびに学生指導上の留意点
- (4) 担任制度と学生情報システム
- (5) 諸規定（学則その他）

(6) 教員個人の自己点検評価（PDCA）活動

次の項目について、年度初めに目標・計画を、6月、9月、12月には中間報告、年度末には最終報告をさせるPDCA活動を実施し、教育研究活動の活性化を図っている。

<幹部教員>

- (1) 学生募集
- (2) 就職指導
- (3) インターンシップ
- (4) 単位取得指導
- (5) 出席率
- (6) 資格取得
- (7) 学生満足度（アンケート活動）
- (8) 大学祭（学生活動）
- (9) 教員研究発表
- (10) 図書館利用

<教員>

- (1) 学生の教育指導（授業、ゼミ、資格取得、生活指導、担任指導、その他）
- (2) 大学への貢献（校務分掌、学生募集）
- (3) 研究活動
- (4) 社会貢献
- (5) その他

c 実施状況（教員の参加状況含む）

- (1) 教員研究発表会…休業期間を除いてほぼ毎週、全専任教員参加
- (2) 授業評価アンケート…年1回、専任・非常勤問わず全授業担当者対象
- (3) シラバスの改善…前期、後期各1回。専任・非常勤問わず全授業担当者
- (4) 年2回の教員研修会…年度初めと夏期休業中。全専任教員参加
- (5) 新任教員研修…年度初め。新任教職員参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

前述のとおり、授業アンケート、全教員による研究発表会、毎時間の詳細シラバスの作成等により、全教員が授業の改善に積極的に取り組んでいる。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙①のとおり

② 自己点検・評価報告書・・・学校教師学部設置時の自己点検評価報告書は別紙②

a 公表（予定）時期

- ・平成21年5月1日 公表予定（学校教師学部を含む大学全体の報告書）

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を本学ホームページ上に公開。
- ・本学が自己点検評価報告書の送付を受けた大学等に配布。

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成21年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受ける予定

(4) 情報提供に関する事項

① 設置認可申請書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (平成20年4月18日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.shumei-u.ac.jp/001daigaku/index_info.htm)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成20年5月7日予定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.shumei-u.ac.jp/001daigaku/index_info.htm)